

## 夫婦の歴史に敬意を表して

### 第62回金婚夫婦表彰式

9月3日、役場仮庁舎で「第62回金婚夫婦表彰式」(熊本日日新聞社巡回表彰)が行われました。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、式典自体は中止になりましたが、代表夫婦1組のみを迎えて熊本日日新聞社事業局長より表彰状と記念品、町からお祝いの記念品を贈りました。



上段左から熊本日日新聞社事業局長本田清悟さん、家入町長、桐原さん、下段宮本修さん、允美さんご夫妻。



熊本日日新聞社事業局長本田清悟さん、家入町長、桐原さんより、表彰状と記念品が金婚夫婦を代表して宮本さんご夫妻に渡されました。

前田 後藤 古庄 藤本 西島 国分 田畑 阪本 岩下 松永 宮本 木村 佐藤 武田 桐原 森 阪本  
昭弘 進徳 親徳 巧一 洋一 功一 弘一 毅憲 薫 王 修 昭教 美秋 征伍 一太 正光 幸男  
静子 比佐子 仁美 陽子 登代子 ユミ子 美佐子 道子 眞澄 暁美 允美 サヨ子 清子 喜代子 ゆり子 三千代子 トシ子  
田上 吉岡 井野 阪田 大塚 松嶋 今村 古庄 伊東 荒木 笹井 櫻間 岩崎 澤山 高本 村上  
稔 敏明 積雄 良一 英信 弘奇 輝男 昭治 祐紀 輝幸 末喜 重吉 昇 司 邦治 武久  
さよ子 すみ子 清美 富美 淳子 ムツ子 節子 くみ子 美恵子 やす子 美代子 恵子 はる子 えみ子 チズ子 マサ子

山あり谷あり50年

金婚夫婦の皆さん

※敬称略・申込順

## 金婚を迎えた夫婦からのメッセージ

おかげさまで金婚を迎えることができました。公私にわたり、いろいろな経験をさせていただき、皆さんのお力添えで大過なく過ごせました。

50年間寄り添えたのは、お互いに理解を持っているからで、百薬を友としゴルフや釣り、妻は詩吟とそれぞれに趣味を楽しんでいます。今後は「ピンピンコロリ」を目標にもう少しの間、皆さんとご一緒させていただきます。



## 金婚おめでとうございます

「第62回金婚夫婦表彰式」におきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が深刻化し、残念ながら、例年の文化ホールでの開催を中止することとなりました。

いつの時代もご夫婦が築き上げてきた50年はそれぞれの人生劇場があったと思います。ご両人が主役を演じて、笑いと喜び、悲しみと涙の物語の中でめでたく金婚を迎えられたことに、心からお祝い申し上げます。皆さんがいつまでも夫婦仲むつまじく、健康で活躍されることを祈念いたしております。

大津町長 家入 勲

## 町出身の大臣が誕生

### 坂本哲志氏が大臣として入閣

9月16日に発表された菅内閣に、町出身の坂本哲志氏が「一億総活躍、まち・ひと・しごと創生、内閣府特命(少子化対策、地方創生)」担当大臣として初入閣しました。県出身の国会議員としては、松岡氏以来の14年ぶりの入閣となりました。

坂本氏にこれからの抱負をお聞きしました。

今回発足しました菅内閣において、「一億総活躍、まち・ひと・しごと創生、内閣府特命(少子化対策、地方創生)」担当大臣を拝命致しました。私を育てていただいた大津町の皆様に心より感謝申し上げます。

私の原点は大津町です。全世代が活躍し、地域が活性化し、元気の良い子どもたちの声が響く風景をまず大津町に重ね合わせます。

菅総理からは「農業と観光が地方創生につながるようにしてほしい」と言われました。全力で働きます。ご指導をよろしくお願いします。



一億総活躍、まち・ひと・しごと創生、内閣府特命(少子化対策、地方創生) 担当大臣として初入閣した坂本哲志氏

プロフィール  
昭和25年11月6日生まれ  
大津町立陣内小学校(現大津南小学校)  
大津町立大津中学校  
熊本商大付属高校(現学園大付属高校)  
中央大学法学部政治学科卒業

経歴  
昭和50年 熊本日日新聞社入社  
平成3年 熊本県議会議員初当選  
平成15年11月 第43回衆議院議員総選挙初当選  
平成24年12月 総務副大臣兼内閣府副大臣就任(第2次安倍内閣)  
令和元年10月 衆議院 予算委員会 筆頭理事

## 春の叙勲受章

### 教育の発展に貢献

令和2年春の叙勲で、那須雪子さん(陣内)が瑞宝双光章を受章しました。那須さんは、大津南小学校や大津小学校の校長を歴任し、平成22年から平成26年まで町教育長として町の教育・青少年の健全育成に努められ、その功績が認められたものです。9月3日に役場で行われた叙勲伝達式では「今回の叙勲に、改めて感謝申し上げます。叙勲の名に恥じないように日々暮らしていきたい」と喜びを語りました。おめでとうございます。



叙勲を受章した那須雪子さん(左)と吉良教育長(右)

## 新庁舎建設レポート

### 新庁舎では県産木材を使用します



1 新庁舎に設置される日除け用の木製ルーバーのイメージ図 2 日除け用のひさしの実大模型

新庁舎では、県産のスギやヒノキを使用します。花粉症の人にはやさしいスギですが、学名には日本を意味するジャポニカ(Cryptomeria Japonica)の名称がつく日本原産の常緑針葉樹です。建築材料としても優秀で軽くて強いのが特徴です。

新庁舎で木材が使用されるものの一つに、屋外で2階以上の日除け用のルーバーがあります。日除け用のルーバーは、防腐・防蟻剤の加圧注入を行い、建築用最高の保存処理性能(K4レベル)が採用されており、木製ながら20年以上も腐らないといわれています。



着工 30% 完成